

3 鶴見川中下流域の適正な橋りょう間隔に関する検討について教えてください。

3-1 市が検討をしていることを知っているか。

知っている 聞いたことはある 知らないが、興味はある 知らない

3-2 橋りょう新設についてご意見があれば記載ください。

4 最後に、あなた自身について教えてください。

4-1 年齢

10代以下 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

4-2 職業

自営業、勤め人（パート・アルバイト含む） 学生
主婦・主夫（職業従事者を除く） 無職 その他（ ）

4-3 お住まい（港北区以下を選択ください）

新羽町 大倉山一丁目 大倉山二丁目 大倉山三丁目
大倉山四丁目 大倉山五丁目 大倉山六丁目 大倉山七丁目
北新横浜一丁目、二丁目 その他（ ）

4-4 自治会

新羽町町内会 新羽町・中之久保町内会 新羽町南町内会
新羽町中央町内会 新羽町大竹町内会 北新羽町内会 新羽町自治会
クオ新横浜北自治会 市之坪町会 太尾中町会 太尾宮前町会
大倉山神明町会 太尾下町会 太尾南町会 太尾西町会 大倉山明和会
大倉山白樺町会 太尾親和町会 大倉山コーポラス自治会
大倉山第二コーポラス自治会 秀和大倉山レジデンス自治会
ライオンズマンション大倉山自治会 コスモ大倉山自治会
大倉山ハイム自治会 コスモサンディックレジデンス大倉山自治会
エクステ大倉山自治会 未加入 不明・その他（ ）

4-5 普段利用する駅（複数可）

新羽駅 北新横浜駅 新横浜駅 大倉山駅 菊名駅
その他（ ）

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

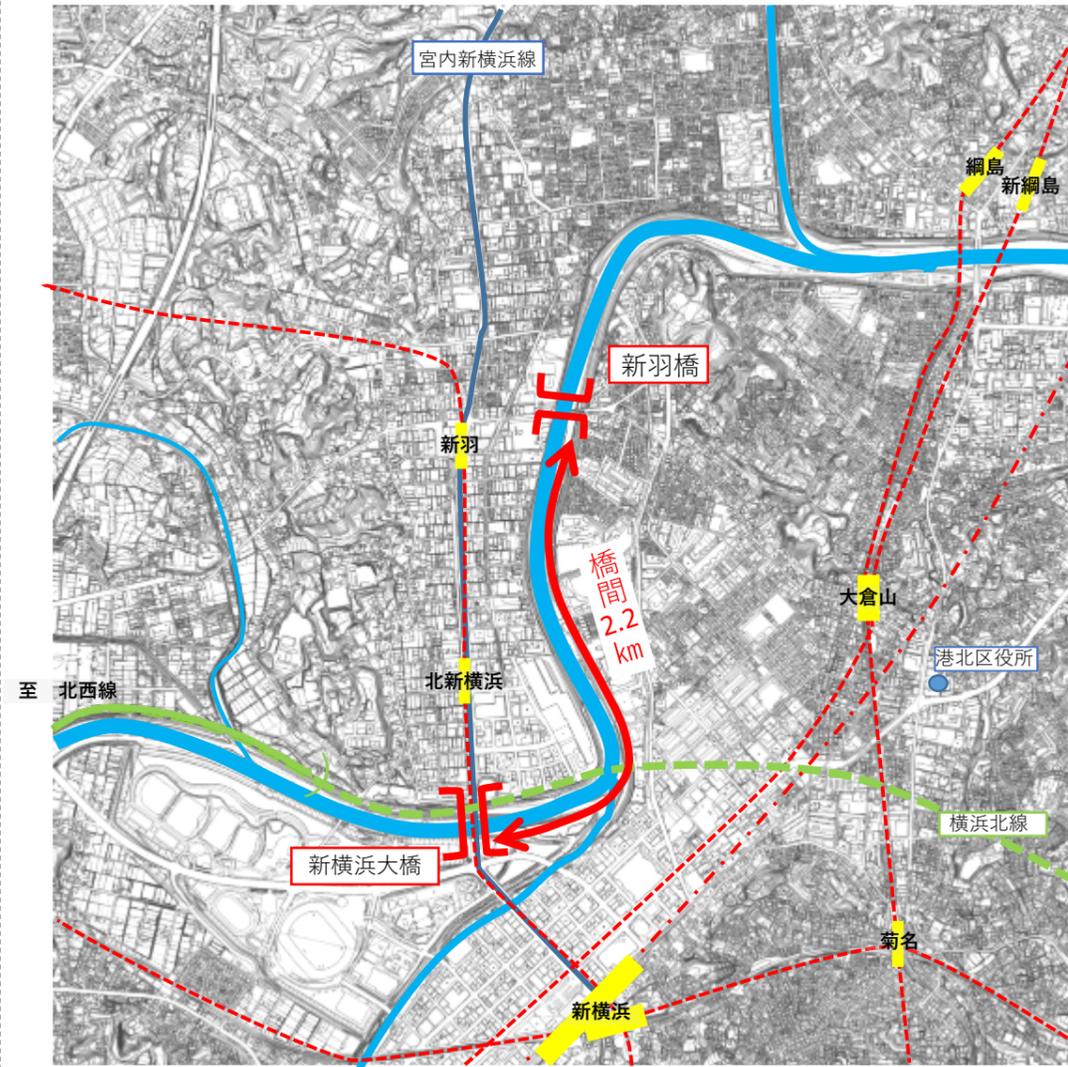
なお、お電話でのアンケートの受付やいただいたご意見への個別回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

鶴見川中下流域（新横浜大橋～新羽橋）の 橋りょう新設に関するWEBアンケート



横浜市道路局では、鶴見川中下流域（港北区～鶴見区）の適正な橋りょう間隔に関する検討を進めており、平成27年度に港北区の「新横浜大橋～新羽橋」間を橋りょう新設が必要な区間として整理しています。

平成27年度以降、横浜北線・北西線や宮内新横浜線の開通、相鉄・東急直通線の開業など、当該地域の交通事情は大きく変化しており、これから橋りょう新設に向けた検討を本格化していくにあたり、地域のみなさまのご意見をお聞きするためのアンケートを実施します。ご協力のほど、よろしくお願いします。



アンケート調査実施期間：令和6年3月26日～令和6年4月26日

アンケートの回答方法：市の電子申請システム（WEBアンケート）

スマートフォン（右のQRコードより）

PC まず、【横浜市 電子申請システム】と検索。

次に、「申請できる手続き一覧(個人向け)」から【鶴見川 アンケート】と検索。

郵送の場合は、下記お問合せ先まで郵送ください。

お問合せ先（郵送先）：横浜市道路局計画調整部事業推進課
〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 市庁舎22階
電話：045-671-3533 FAX：045-651-6527

1 新羽地区と大倉山地区の間の往来等について教えてください。

1-1 普段よく利用する施設（最大3つまで選択可）

【新羽町側】

- ケアプラザ・コミュニティハウス・地区センター 公園・緑道 スーパーマーケット
スポーツ施設 学校 病院 金融機関 習い事教室・塾
その他（具体的な施設名： ）

【大倉山側】

- 区役所・土木事務所 港北図書館 コミュニティハウス・地区センター
港北スポーツセンター 横浜ラポール 官公署（警察等） 公園・緑道
スーパーマーケット 商店街 学校 病院 金融機関
習い事教室・塾 その他（具体的な施設： ）

1-2 新羽地区と大倉山地区の往来の有無（ない場合は1-11へ）

- ある 時々ある たまにある ない

1-3 新羽地区と大倉山地区の間を往来する目的（最大3つまで選択可）

- 通勤・通学 習い事 買い物 外食 社交・娯楽（カラオケなど） 通院
介護 保育園や習い事等の送迎 散歩・ジョギング
観光・行楽・レジャー（スポーツ観戦、音楽鑑賞など）
その他（ ）

1-4 新羽地区と大倉山地区の間を往来する際によく利用するルート

- 新横浜大橋を利用 新羽橋を利用 その他（ ）

1-5 新横浜大橋の通行頻度（ほとんど利用しない場合、1-6,7は回答不要）

- ほとんど毎日 平日の週3～4日 平日の週1～2日
主に土日・祝日 月1～2日 ほとんど利用しない

1-6 新横浜大橋を通行する際に利用する交通手段

- 徒歩 自転車 バイク 自家用車 タクシー バス
その他（ ）

1-7 新横浜大橋を通行する際に感じる課題

- 歩道が狭い 自転車の通行空間が整備されていない 交通量が多い
路面の状態が悪い 特に無し その他（ ）

1-8 新羽橋の通行頻度（ほとんど利用しない場合、1-9,10は回答不要）

- ほとんど毎日 平日の週3～4日 平日の週1～2日
主に土日・祝日 月1～2日 ほとんど利用しない

1-9 新羽橋を通行する際に利用する交通手段

- 徒歩 自転車 バイク 自家用車 タクシー バス
その他（ ）

1-10 新羽橋を通行する際に感じる課題

- 歩道が狭い 自転車の通行空間が整備されていない 交通量が多い
路面の状態が悪い 特に無し その他（ ）

1-11 今後利用したい施設（最大3つまで選択可）

【新羽町側】

- 駅 ケアプラザ・コミュニティハウス・地区センター 公園・緑道
スーパーマーケット スポーツ施設 学校 病院 金融機関
その他（具体的な施設名： ）

【大倉山側】

- 駅 区役所・土木事務所 港北図書館 コミュニティハウス・地区センター
港北スポーツセンター 横浜ラポール 官公署（警察等） 公園・緑道
スーパーマーケット 商店街 学校 病院 金融機関
その他（具体的な施設名： ）

2 新羽地区と大倉山地区の道路整備の状況について教えてください。

2-1 歩行者が歩きやすい道路は整備されている

- 思う まあ思う どちらでもない あまり思わない 思わない

2-1で「あまり思わない」「思わない」を選択した方はその理由（最大3つまで選択）

- 歩道が狭い 歩行者ルートが連続していない 車がスピードを出すので危険
自転車の通行空間が整備されていない 生活道路を抜け道として利用される
道路に穴ぼこがある 事故が多い 路上駐車が多い
その他（ ）

2-2 自動車・バス等が通行しやすい環境が整備されている

- 思う まあ思う どちらでもない あまり思わない 思わない

2-2で「あまり思わない」「思わない」を選択した方はその理由（最大3つまで選択）

- 道路網の整備が不十分 道路が狭い 自転車の通行空間が整備されていない
バスの定時性が悪い 渋滞が発生している 道路に穴ぼこがある
事故が多い 路上駐車が多い その他（ ）

2-3 横浜北線(H29.3)、横浜北西線(R2.3)、宮内新横浜線(R2.12)の開通後、周辺の交通量に変化は感じるか

- 減少したと思う 変わらないと思う 増加したと思う わからない

2-4 道路整備を進める上で最も優先すべき対策

- 橋りょうの新設 交通安全対策 渋滞対策 バリアフリー対策
自転車利用の促進 道路の緑化 維持管理の充実 道路の整備
生活道路の抜け道対策 その他（ ）